

令和5年度

会計課の方針書

組織名	会計課
所属長名	富山 直美

1. 組織の使命(ありたい姿)

会計事務の適正かつ迅速な執行および公金の確実で安全な保管運用

2. 組織の抱える課題(現状)

- ①適正な会計事務の執行
- ②確実な資金管理
- ③適正な備品管理
- ④新たな会計事務環境の整備
- ⑤職員の会計事務能力向上

3. 今年度の『スローガン』

職員個々に主体性を持ちチームで取り組む、適正効率的な会計事務

4. 今年度の方針

- ①適正迅速な会計事務の推進
- ②新システムへの移行と運用
- ③職員の会計事務能力向上

5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	①適正迅速な会計事務の推進
	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・確認審査を的確に行い、年間を通して適正な出納事務を行います。・各課からの報告等に基づき収支予定を立て計画的な出納と資金管理を行います。・現金、有価証券、物品等の出納保管について所管課や金融機関への確認指導に努めます。
(2)	実現したい成果	②新システムへの移行と運用
	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・財務電子決裁に係る課題解決を関係者と協議しながら進め新システムに移行します。・各種新システム関連業務を円滑に運用するための事務見直しを進めます。・新システムの操作等に関する指導を行い会計事務担当職員への周知に努めます。・データ授受ファームバンキングをISDN回線からLGWAN回線へ移行します。
(3)	実現したい成果	③職員の会計事務能力向上
	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・全庁掲示板や研修会等を活用して会計事務に関する情報提供や注意喚起を行います。・書類不備や入力誤り等についての改善指導を通して担当職員の理解を深めるよう努めます。・業務知識や事例の情報共有、自学自習や研修受講により会計課職員の能力向上を図ります。

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- ①適正迅速な会計事務の推進
 - ・会計審査業務でのダブルチェック実施
 - ・つり銭保管課所への実地確認と指導
 - ・毎月の収支予定額調書の提出依頼と計画的な資金管理への活用
 - ・現金、有価証券、物品等の出納保管状況について毎月出納計算書を作成報告
- ②新システムへの移行と運用
 - ・財務電子決裁に係る課題の関係者協議と対応策の確認
 - ・新システムに対応した事務手引きの改訂
 - ・新システムの操作等に関する研修会の実施
 - ・操作方法に関する動画提供
 - ・データ授受ファームバンキングのLGWAN回線への移行準備
- ③職員の会計事務能力向上
 - ・予算執行方針説明会、採用1年目職員研修、掲示板等を活用した情報提供と注意喚起
 - ・誤りや書類不備等の多い課への説明と問い合わせ対応
 - ・会計課内における参考情報の共有と自学自習

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- ①適正迅速な会計事務の推進
 - ・会計審査業務でのダブルチェック実施
 - ・公金の収納、支払事務、預金について指定金融機関等の定期検査を実施
 - ・毎月の収支予定額調書の提出依頼と計画的な資金管理への活用
 - ・現金、有価証券、物品等の出納保管状況について毎月出納計算書を作成報告
- ②新システムへの移行と運用
 - ・新システム移行後の運用状況確認と日々の問合せ対応
 - ・庁内掲示板等を活用した事務処理に関するQ&A
 - ・円滑に運用するための事務見直しを継続
 - ・銀行や関係課等との調整と試行後ファームバンキングをLGWANへ移行
- ③職員の会計事務能力向上
 - ・予算編成方針説明会、掲示板等を活用した情報提供と注意喚起
 - ・誤りや書類不備等の多い課への説明と問い合わせ対応
 - ・会計課内における事例や情報の共有と研修受講や自学自習の継続

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- ①適正迅速な会計事務の推進
 - ⇒日々の確認審査や状況把握及び関係機関の検査を実施しており、今後も適正迅速な事務執行に努めます。
 - ・現金、有価証券、物品等の出納保管状況について毎月出納計算書を作成報告、検査対応
 - ・毎月の収支予定額調書の提出依頼と計画的な資金管理への活用
 - ・つり銭保管課所への実地確認と指導
 - ・公金の収納、支払事務、預金について指定金融機関等の定期検査を実施
- ②新システムへの移行と運用
 - ⇒関係課やシステム業者との協議や事務見直しを行い新システムに移行しており、今後もより使いやすいものとするよう取組みを継続します。
 - ・財務システム電子決裁開始に係る課題解決と関連業務対応
 - ・会計事務の見直しと運用変更に関する庁内周知
 - ・伝票の電子決裁操作研修会を実施
 - ・電子決裁操作方法に関する動画の作成提供
 - ・指定金融機関とのデータ授受方法の変更に係る業者や銀行との調整と関係課への説明
 - ・ファームバンキングのLGWAN回線への移行とその後の運用サポート
- ③職員の会計事務能力向上
 - ⇒情報共有や注意喚起を行っており、引き続き事務理解を深めるよう働きかけていきます。
 - ・予算執行等事務説明会や採用1年目職員研修における事務留意点等の説明
 - ・全庁掲示板等を活用した情報提供と注意喚起
 - ・誤りや書類不備等の多い課への説明と指導を実施
 - ・外部専門研修の受講
 - ・会計課内における参考情報の共有と自学自習